

宇治市社会福祉協議会

性格及び目的

急速な高齢化・核家族化等の進行により福祉ニーズの増大とその多様化が顕著となりこれへの対応が緊急の課題となっている。また、児童、高齢者、障がい者等についても可能な限り地域社会の中で生活できる環境づくり等を推進していこうという考え方が強まっている。

こうした要求にこたえるため地域社会を基盤とする福祉サービスの総合的な取組みとして「地域福祉の推進」の中核的役割を担っている組織が市町村社会福祉協議会であり、宇治市社会福祉協議会も、市民ぐるみで民間の社会福祉について協議し、宇治市の福祉を推進している組織である。また、市民のみならず、宇治市やその他の福祉関係団体との連携を保ちながら、地域における社会福祉法人との連携・調整役としての役割に従事し、宇治市の福祉を民間の立場で効果的に運営していこうとするものである。

根拠法令

社会福祉法 第109条

事業の目的

第4次宇治市地域福祉活動計画策定を通して今後の地域福祉課活動支援を考える

事業の概要および現況

1. 第4次宇治市地域福祉活動計画の策定

第4次宇治市地域福祉活動計画策定委員会（委員長：志藤修史氏（大谷大学教授））において、職員による第3次宇治市地域福祉活動計画のふりかえり（3回）とともに、第4次宇治市地域福祉活動計画の策定に向けたスケジュール等の確認を行った。

1) 策定委員会：令和2年3月31日（火）総合福祉会館、策定委員13名

事業の目的

住民参加による地域福祉推進を行い、福祉活動に関わる参加者層を広げる

事業の概要および現況

1. 学区福祉委員会活動の支援（全21学区、平成29年度以前は全22学区）

1) 各学区福祉委員会への主な事業への支援

補助金名	補助内容
学区福祉委員会等事業費補助金	・事業費補助金A区分：3事業実施分（150,000円）を補助。 ・事業費補助金B区分：1事業実施分（25,000円）を補助。

2) 一人暮らし高齢者などの会食・配食活動の支援

補助金名	補助内容
一人暮らし高齢者等給食サービス事業補助金	一人暮らし高齢者等への給食サービス事業実施の福祉委員会に対し、1食あたり350円を材料費の一部として補助。

3) 一人暮らし高齢者などの見守り、声かけ活動の支援

事業名	補助内容
一人暮らし高齢者等訪問事業補助金	一人暮らし高齢者等に対して、月1回以上の訪問活動、生活支援を実施している福祉委員会について、訪問時に配布する記念品等に要する経費として対象者一人あたり年間1,000円を上限に補助。

4) 学区福祉委員会補助金交付状況

(単位：円)

年度	27	28	29	30	元
事業費	3,709,548	3,741,778	3,282,619	3,150,000	3,150,000
給食サービス事業	3,424,400	3,115,700	2,941,050	2,900,100	2,775,150
訪問活動事業	1,901,000	1,849,000	1,821,000	1,765,000	1,764,000
合計	9,034,948	8,706,478	8,044,669	7,815,100	7,689,150

5) 歳末たすけあい「ふれあい事業」補助金交付について

70歳以上の一人暮らし世帯等を対象にした声かけ活動に際し、見舞品やお弁当など、一人当たり上限1,000円までを補助。その他、会食会、世代交流事業も補助の対象とした。

補助金交付状況

(単位：円)

年度	27	28	29	30	元
補助金額	2,499,857	2,535,469	2,523,261	2,343,870	2,375,893

2. 学区福祉委員会解散後の木幡地域への関わり、支援

平成30年度に開催した懇談会の参加者を中心に、引き続き木幡地域の“いま”や“思い”を語り合う懇談会を5回開催し、延べ40人の方に参加を得た。

1) 懇談会(開催日、参加者数：事務局除く)

令和元年8月28日(水)7名 令和元年10月3日(木)9名
 令和元年11月9日(土)8名 令和元年12月9日(月)8名
 令和2年2月20日(木)8名

3. 学区福祉委員会連絡協議会への支援

学区福祉委員会連絡協議会の事務局として、役員会(年2回)・代表者会議(年2回)の運営、事業支援、及び運営費助成を行った。

1) 研修会

生活支援体制整備事業「地域のお宝発表会」への参加(開催日：令和元年12月5日(木))
 会場：宇治茶会館 参加者：25名)
 第8回きょうと地域福祉活動実践交流会への参加(開催日：令和元年12月7日(土))
 会場：京都府丹後文化会館他 参加者：26名)

2) 学区福祉委員会募集強化月間

令和2年2月1日～3月31日(2ヶ月間)
 ポスター掲示、市政だより・社協だよりでの広報
 新規加入41人、退会28人

4. 住民主体活動への支援・協働

高齢者のみならず、小地域の地域住民による見守り活動に対して、京都府社会福祉協議会の助成金「地域ひとつなぎ事業」での財政面の支援を行った。

地域ひとつなぎ事業 (助成金額単位：円)

区分 \ 年度	30	元
団体数	25	22
助成金額	592,200	541,500

5. ふれあいサロン事業の促進

1) ふれあいサロン活動費の助成と活動の支援

身近な地域での孤立を防ぎ、日々の支え合いの仲間づくりを進める目的で月1回以上開催しているグループを支援している。助成金を必要とするサロンは平成30年度からは宇治市共同募金委員会が募集・審査・助成を行っている。

新規立ち上げを検討する地域住民に対し、サロン運営経験者との情報交換の場を提供し、サロン活動を広げるとともに、既存のサロンに対しても情報提供や研修会の開催などの支援を行った。

サロンの登録の推移 (単位：件)

区分 \ 年度	27	28	29	30	元
登録のみのサロン	12	13	13	7	8
助成金申請サロン	107	104	106	107	102
合計	119	117	119	114	110

2) サロン研修会の開催

サロンで活用できる介護予防の健康体操などの情報提供のため、研修会を開催した。(介護予防普及啓発事業「地域参加型B型リハビリ」事業の研修会と合同で実施)

(単位：人)

区分 \ 年度	27	28	29	30	元
高齢者・障がい者サロン	55	72	61	22	53

呼びかけ先は一般市民へも広げて実施。

6. 宇治ボランティア活動センターへの支援

宇治ボランティア活動センターでは、毎月役員会と運営委員会を定例開催しています。当会事務局からも職員が1名、運営委員として運営に参加し、運営委員間の連絡調整等に協力しました。

- 1) 事業内容：・情報紙「パートナー」発行(奇数月) ・ボランティアマッチングサロンの実施
 ・「はじめよう！セカンドライフ」の実施 ・健康長寿サポーター養成講座への協力
 ・視察研修の実施 ・運営委員研修の実施

なお、例年実施している「バリアフリー上映会」及び「ボランティアフェスティバル&おもいの駅伝」は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。

2) ボランティア相談件数の推移 (単位：件)

年度	27	28	29	30	元
相談件数	212	211	173	200	189

ボランティア活動センター担当職員によるボランティア相談件数をカウント

7. 宇治市災害ボランティアセンターの運営（平常時）

災害に対して円滑な災害ボランティア活動を行い復旧に努めると共に平常時における防災、減災、災害ボランティア活動への意識向上を推進に努めている。構成団体数：81（正会員）。

- 1) 事業内容：・総会（令和元年6月1日（土）総合福祉会館、参加者73名）
 ・運営委員会（年6回）の開催
 ・運用訓練の開催：年1回
 ・災害ボランティア活動に関する研修会：総会時
 ・他市町村訓練への参加：年1回
 ・広報、普及啓発活動：随時
 ・訓練への参加、協力：年2回
 ・講師派遣：年2件
 ・京都府災害ボランティアセンターへの協力：年5回

8. 在宅高齢者介護者リフレッシュ事業の実施

宇治市の委託を受けて実施。平成30年度より市内の要介護2以上の高齢者を介護する人を対象とし、介護者のリフレッシュを目的とした当事者交流事業を開催した。交流会およびレクリエーションの企画し、実施した。

- 1) 参加者数 (単位：人)

区分 \ 年度	27	28	29	30	元
花束贈呈	505	518			
介護者交流 1	54	65	16	(交) 9	(レ) 12
介護者交流 2	37	37	13	(レ) 6	(レ) 13
介護者交流 3				(レ) 23	(交) 6
介護者交流 4				(レ) 21	(レ) 10
介護者交流 5				(レ) 8	(レ) 9
介護者交流 6				(交) 10	(交) 6

花束贈呈については、平成29年度より宇治市直営で実施
 (交)は交流会、(レ)はレクリエーション

9. 生活支援体制整備事業の実施

宇治市の委託を受けて実施。地域における高齢者の生活支援体制の整備を推進するために、生活支援コーディネーター業務及び協議体（「宇治市地域の支え合い仕組みづくり会議」）の設置を行っています。事業実施に当たっては、第1層協議体戦略会議、生活支援体制整備事業事務局会議において宇治市、宇治市福祉サービス公社と情報共有と協議を行っています。

- 1) 生活支援コーディネーターの設置：第1層 3名（他に福祉サービス公社2名）
 第2層 2名（第1層と兼務）
 2) 会議：事務局会議3回、戦略会議5回
 3) 宇治市地域の支え合い仕組みづくり会議（開催日、場所、参加者（関係者含む））
 第1層： 令和元年7月30日（火）総合福祉会館、32名
 令和元年11月8日（金）生涯学習センター、29名
 第2層： 令和元年10月9日（水）槇島地域福祉センター、23名
 令和元年12月11日（水）槇島地域福祉センター、29名
 4) フォーラム2019「地域のお宝発表会」
 （開催日：令和元年12月5日（木）場所：宇治茶会館、参加者：124名）
 5) その他（小地域包括ケア会議他の参加等） 21回

10. 一般介護予防事業 介護予防普及啓発事業「B型リハビリ教室」の実施

宇治市からの委託事業。地域の住民同士が共に、体操、レクリエーションのプログラムを通じて、介護予防を進めるための教室を開催している。より多くの市民の方に利用していただき、また、活動を支えるボランティアとして参加いただけるように、啓発活動を行った。

1) 開催回数と利用者・ボランティア延数

区分 \ 年度	27	28	29	30	元
開催回数(回)	831	832	837	817	744
利用者延人数(人)	6,421	6,448	6,334	6,271	5,259
ボランティア延人数(人)	10,572	10,128	10,149	9,935	8,774

2) ボランティア研修会

(単位:人)

区分 \ 年度	27	28	29	30	元
1回目 参加者数	67	53	52	54	57
2回目 参加者数	58	36	48	55	53
3回目 参加者数	100	30、66	29	40	35
4回目 参加者数	55	72	61	22	53

平成28年度は第3回目の内容を2回、開催しました。

11. 宇治福祉まつりの開催

参加者、団体、実行委員相互の交流と地域福祉活動の啓発を目的に開催した。

(開催日:令和元年11月3日(日) 参加者6,000名以上)

1) 参加団体数

参加団体	区分 \ 年度	27	28	29	30	元
	福祉の店	35	34	33	34	37
ステージ発表	12	14	10	14	13	
展示コーナー	30	27	23	23	26	
相談コーナー	12	16	19	24	22	
子ども広場	6	6	6	6	6	
スタンプラリー	8	10	9	9	8	
オープニング 1	13	17	18	20	21	

1 オープニングは30秒アピールを行った団体数をカウント。

12. 京都文教大学との連携によるボランティア活動の促進(京都文教大学委託事業)

平成23年度より京都文教大学から「ボランティア演習」科目の業務委託を受け、大学生のボランティア活動のきっかけづくりを始めた。

令和元年度は15名の履修登録があり、15名の単位認定を行った。

1) 履修生の推移

区分 \ 年度	27	28	29	30	元
春学期(人)	16	17(16)	5	10	12
秋学期(人)	12	12	6	14	3
合計	28	29	11	24	15

履修登録者としては17名だが、単位認定を行ったのは16名。

13. 中学生と赤ちゃんのふれあい交流事業

おおむね首が座った頃からよちよち歩きが始まる頃までの赤ちゃんと親が「赤ちゃんボランティア」として中学校を訪れ、3年生と交流をはかる授業。中学生の質問に答えながら命の大切さについて伝えていくと同時に親子の社会参加の機会にもつながっている。本会ではボランティア募集、調整、当日サポート、実施後のフォローを行った。(年により、インフルエンザの流行等で中止になっている学校あり)
 実施校：東宇治中学校(平成16年度～)、宇治中学校(平成22年度～)、南宇治中学校(平成24年度～)、榎島中学校(平成25年度～)、黄檗中学校(平成26年度～)、西宇治中学校(平成28年度～)

1) 「赤ちゃんボランティア」協力者数 延べ赤ちゃんボランティア数

年度	27	28	29	30	元
組数	337組	271組	242組	287組	313組
実施校	東宇治、宇治、南宇治、榎島、黄檗 計5校	東宇治、宇治、南宇治、榎島、黄檗、西宇治 計6校	東宇治、宇治、榎島、黄檗、西宇治 計5校	東宇治、宇治、黄檗、南宇治 計4校	東宇治、宇治、榎島、黄檗 計4校

14. 新春福祉のつどいの開催

長年、地域福祉活動にご尽力されている方の功績を称えるとともに、新年を祝いながら福祉活動者同士の交流と新たなつながりの場とした。また、「カフェから始まった挑戦～失敗と葛藤の先を目指して～」と題した講演会を開催した。(開催日：令和2年1月25日(土)、会場：パルティール京都)

1) 参加者数 (単位：人)

区分 \ 年度	27	28	29	30	元
来賓	33	37	34	34	38
被表彰者	94	79	76	88	48
一般来場者・スタッフ	207	215	225	195	206
合計	334	331	335	317	292

被表彰者数は当日欠席者含む。来賓・一般来場者・スタッフは当日の実参加者数。

15. 子育て世代への働きかけと地域福祉活動へのきっかけづくり

NPO 法人と連携して、1歳になるまでの子どもを持つ親同士の仲間づくりや情報交換の場として、「赤ちゃんサロン」・「赤ちゃん広場」・「赤ちゃんパーク」をそれぞれ年9回実施した。参加者の気持ちをほぐすプログラムの後、交流を促すフリートークの時間を設けるほか、小グループでのおしゃべりタイムを設けるなど、参加者が交流しやすくなるような工夫をしている。

また、子育て中の親の悩みに応じた当事者同士の出会い、相談の場として「おしゃべりキャッチボール」をテーマごと(子どもの発達に不安や悩みのある親 アレルギーのある子どもを持つ親多胎児を育てる親)で年2~3回実施した。

1) 年間延べ参加者数の推移 (単位：延べ組数)

区分 \ 年度	27	28	29	30	元
赤ちゃんサロン(妊婦婦～生後4ヶ月)	101	111	120	89	70
赤ちゃん広場(生後5ヶ月～8ヶ月)	192	205	158	165	104
赤ちゃんパーク(生後9ヶ月～12ヶ月)	141	151	100	168	95
おしゃべりキャッチボール (単位：人)	152	192	119	57	73

2) 子育てサークルなどへの情報提供および広報

総合福祉会館に常設している子育て情報コーナーで各種情報の発信の場を提供した。

16. 宇治市老人福祉センターサークル協議会への支援

宇治市老人福祉センターサークル協議会（USK）の運営支援を通じ、高齢者の生きがいづくりと社会参加の機会の提供を行った。

事業内容

- ・シルバーウエルネス舞台発表大会（平成元年 9月 18日（水）文化センター小ホール）
- ・シルバーウエルネス展示発表大会（平成元年 9月 28日（土） 29日（日）宇治市総合福祉会館）
- ・クリーン運動（平成元年 10月 28日（月）総合福祉会館内及び会館前広場の清掃 57名参加）
- ・管外研修（平成元年 12月 14日（土）：奈良市南福祉センター：31名参加）

1) 老人福祉センターサークルの推移

区分 \ 年度	27	28	29	30	元
サークル数	21	19	20	22	20
登録人数（人）	402	366	400	420	392

17. 身体障害者デイサービス事業（作業型）の実施

身体に障がいがある方の自立と社会参加促進を目指し、地域生活支援事業としてコーラスやヨガなど 8 教室を開催した。（令和 2 年 3 月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため休止）

1) 事業実施状況

区分 \ 年度	27	28	29	30	元
利用者数（人）	730	695	700	564	516
教室回数（回）	168	164	147	137	112

18. 身体障害者移動支援事業の実施

車いす利用者の外出支援を目的に、移動支援サービス事業としてガイドヘルパーの派遣を行った。

1) 事業実施状況

区分 \ 年度	27	28	29	30	元
ヘルパー登録者数（人）	30	30	31	9	8
利用登録者数（人）	20	16	14	13	11
調整件数（件）	270	277	230	230	190
派遣実施数（件）	254	264	215	204	165

ヘルパー登録者数は、平成 30 年度から実際に稼働したヘルパー数に変更

事業の目的

各種相談から生活課題を把握し解決を図ります

事業の概要および現況

1. 各種相談事業の実施

市民のさまざまな困りごと悩みごとを、気軽に持ち込める相談窓口として、「ふれあい福祉センター」を設置し、一人ひとりが自分の悩みを解決できるよう、各種相談事業を実施した。法律相談については、相談者数を平成30年度から1日10名上限から8名上限へ変更した。

1) ふれあい福祉センター相談実施状況と推移

(単位：件)

区分	27	28	29	30	元
福祉なんでも相談	279	190	230	98	258
法律相談	462	404	386	359	363
登記相談	149	115	105	139	105
年金・社会保険相談	6	3	3	4	7
多重債務相談	8	18	9	24	17
成年後見相談	8	13	9	9	11
合計	912	743	742	633	761

2. 各種資金貸付等の実施

1) 生活福祉資金に関する貸付相談・資金貸付

生活福祉資金は、低所得世帯、高齢者世帯、障がい者世帯に対して、暮らしていく上で一時的に資金が必要になった場合、当該世帯の経済的自立と生活意欲の助長促進を図り、安定した生活が営めるようにすることを目的に低利で資金を貸し付けた。

(単位：件 [千円])

区分	27	28	29	30	元	
総合支援資金	生活支援費	2 [1,181]	0	0	0	0
	生活支援費 (増額)	4 [2,100]	0	0	0	0
	一時生活再建費	0	0	0	0	0
	住宅入居費	0	0	0	0	0
臨時特例つなぎ資金	0	0	0	0	0	
福祉資金	生業					
	技能習得					
	療養・介護等	25 [5,881]	23 [5,985]	23 [8,324]	15 [10,859]	10 [1,845]
	住宅					
	一般福祉					
緊急小口	14 [1,370]	12 [1,130]	12 [1,030]	2 [183]	3 [300]	

教育支援資金	教育支援	61 [15,342]	65 [17,853]	52 [16,972]	61 [32,033]	45 [15,601]
	就学支度	60 [27,094]	62 [29,327]	47 [22,282]	54 [19,795]	38 [14,357]
不動産担保型生活支援資金		0	0	0	1 [11,844]	0
合 計		166 [52,968]	162 [54,295]	134 [48,608]	133 [74,714]	96 [32,103]

2) ぐらしの資金に関する貸付相談・資金貸付

宇治市からの受託事業。詳細は、「ぐらしの資金貸付事業(委託)(地域福祉課)」を参照。

資金貸付状況

(単位:件 [千円])

区分 \ 年度	27	28	29	30	元
夏期貸付件数 (貸付金額)	16 [1,560]	10 [1,000]	8 [750]	8 [730]	6 [600]
年末貸付件数 (貸付金額)	19 [1,850]	16 [1,600]	14 [1,400]	14 [1,350]	9 [880]
合計貸付件数 (貸付金額)	35 [3,410]	26 [2,600]	22 [2,150]	22 [2,080]	15 [1,480]

資金貸付事由

(単位:件)

区分 \ 年度	27	28	29	30	元
生活費	21	16	18	20	13
医療費	3	3	1	0	2
借金返済	2	1	0	0	0
失業	4	4	1	0	0
交通事故	0	0	0	0	0
養育	0	0	0	0	0
その他	9	2	2	2	0

3. 福祉サービス利用援助事業(日常生活自立支援事業)の実施

福祉サービスの利用方法や日常生活上の手続きの援助、金銭管理などを行うことが一人では不安な高齢者・障がいのある方に、生活支援員が定期的に訪問し援助を行った。

1) 契約者数・終了・解約者数

(単位:人 カッコ内は生活保護受給者数)

区分 \ 年度	27	28	29	30	元
新規契約者数	14(8)	10(6)	10(5)	13(5)	12(6)
終了・解約者数	6(3)	6(2)	7(5)	14(10)	9(7)
年度末利用者実数	37(22)	41(25)	44(26)	43(18)	46(17)

2) 相談調整等の件数の推移

(相談・連絡調整活動の実施状況)

(単位:回)

	認知症 高齢者等	知的 障がい者等	精神 障がい者等	その他	合計
平成27年度	1,399	685	3,151	2	5,237
平成28年度	1,105	379	3,834	13	5,331
平成29年度	952	280	3,245	5	4,482

	認知症 高齢者等	知的 障がい者等	精神 障がい者等	その他	合計
平成 30 年度	297	270	1,965	7	2,539
令和元年度	825	477	2,600	4	3,906

3) 支援員交流会の開催

生活支援員の研修と相互交流を図るために、「お茶会」(交流会)を令和元年5月30日(木)と令和2年1月31日(金)に開催した。(参加者:1回目17名、2回目17名)

4) 山城北中部広域社協合同講座の実施

山城北中部の7市町社協(宇治市・城陽市・久御山町・八幡市・京田辺市・井手町・宇治田原町)と京都府社協との協働にて、視察研修及び生活支援員向けの講座と意見交換会を行った。

視察研修:令和元年8月26日(月) 障害者就業・生活支援センターはびねす他
啓発・交流:令和2年2月21日(月) 文化パーク城陽

4. 宇治市共同募金委員会の助成相談、団体への活動支援

本会に寄せられた情報、相談から、各種団体とのつなぎを行った。

当事者団体や、当事者の声、意見を聞き、課題解決のために活動をしている団体へ宇治市共同募金委員会と連携協働して支援をした。

1) 共同募金配分事業

赤い羽根コラボ助成金

年度	27	28	29	30	元
区分					
助成団体数	38団体	34団体	40団体	41団体	42団体
助成事業数	83事業	75事業	84事業	83事業	90事業
助成決定額(円)	3,498,000	3,235,000	3,637,000	3,481,000	3,448,000

平成29年度まで宇治市社会福祉協議会が募集・審査・助成を行っていた。

5. 宇治市地域共生社会推進事業の実施

宇治市福祉未来基金を財源にした補助を受け、地域共生社会推進事業を実施した。当事者の声に寄り添うことを念頭に、ひきこもり当事者、当事者家族、支援団体との現状の聞き取りを行った。また、財政面の支援として「公募型地域福祉活動支援助成金」として、子どもの貧困、ひきこもり、地域福祉活動の担い手確保を対象とする事業に対して、2団体に計195,000円の助成金を交付した。

6. 学習支援事業 ~うじピヨンの学び舎~ の実施

平成29年度7月より、中学校1年生から3年生の宇治市が適当と求めた生徒を対象に、原則週2回の学習支援を実施した。

主に大学生の学習支援員を募集し、実施している。

1) 実施状況の推移

年度	29	30	元
開催回数	75	100	95
生徒人数 (延べ数)	612	830	712
学習支援員 (延べ数)	295	402	327

7. 一人親家庭の新入学児童や交通遺児に対するの激励金の給付

1) 新入学児童への祝い金の贈呈

区分 \ 年度	27	28	29	30	元
金額(円)	85,000	110,000	70,000	60,000	65,000
人数(人)	17	22	14	12	13

2) 交通遺児への見舞金の贈呈

区分 \ 年度	27	28	29	30	元
金額(円)	10,000	5,000	0	0	0
人数(人)	2	1	0	0	0

事業の目的

法人運営の強化と財源づくりの強化に努めます

事業の概要および現況

1. 市社協の組織運営

法人を運営していくために、理事会、評議員会の他、正副会長会(年9回)、監査(年2回)、評議員選任・解任委員会(年1回)を適時開催した。

1) 理事会・評議員会 開催状況

(単位:回)

区分 \ 年度	27	28	29	30	元
理事会	5	7	7	8	6
評議員会	3	5	3	3	3

2. 会員募集の増強

法人の運営、事業の推進を図る財源確保のために会員募集を、学区福祉委員会、町内会・自治会の協力を得て行った。

1) 会員(会費)等実績

(単位:円)

区分 \ 年度	27	28	29	30	元
住民会費	9,835,000	9,535,500	9,261,000	8,724,500	8,537,000
賛助会費	248,300	220,500	233,769	150,572	210,667
事業所会費	1,061,000	954,000	972,000	948,500	888,000
団体会費	528,700	563,800	594,000	534,901	544,600
施設会費	291,000	305,000	295,000	308,000	306,000
特別賛助会費	962,900	956,139	873,800	784,900	549,500
寄付金	1,817,986	1,780,015	1,726,803	1,539,775	1,422,592
合計	14,744,886	14,314,954	13,956,372	12,991,148	12,458,359

3. 宇治市共同募金委員会の運営と赤い羽根共同募金運動、歳末助け合い募金運動への参画

宇治市共同募金委員会の事務局として、運営委員会（2回開催：令和元年7月25日（木）9月11日（水））募金推進会議（2回開催：令和元年8月1日（木）9月20日（金））を開催し、募金運動の展開を図った。また、集められた募金配分の透明性を図るために、配分内容を審査する審査委員会（7月2日（火）9月12日（木）3月2日（月））を開催した。

1) 共同募金運動の取組み実績（内訳）（単位：円）

年度 区分	27	28	29	30	元
戸別募金	8,759,016	8,497,342	8,034,683	7,594,790	7,451,990
グループ募金	1,650,039	1,868,801	1,730,695	1,779,794	1,898,192
街頭募金	451,622	398,375	354,649	265,064	260,286
資材募金	802,000	738,000	707,000	786,500	731,000
学校募金	213,886	135,898	168,891	89,083	142,142
個人募金	144,980	31,976	83,968	86,214	122,014
その他	930,190	339,832	314,989	75,982	187,954
合計	12,951,733	12,010,224	11,394,875	10,677,427	10,793,578

その他には、京都府共同募金会扱いの募金や繰越金を含む。

2) 歳末たすけあい募金運動の取組み実績（内訳）（単位：円）

年度 区分	27	28	29	30	元
戸別募金	8,548,299	8,041,130	7,540,084	7,374,123	7,214,135
その他	266,309	196,839	359,761	538,004	194,328
合計	8,814,608	8,237,969	7,899,845	7,912,127	7,408,463

3) 募金の配分

宇治市社会福祉協議会への配分（広報紙作成、福祉まつり、子育て事業他）の他、赤い羽根コラボ助成、Hot!ふれあいサロン助成を通じて、福祉団体・サークル等の活動支援を行った。

4. 1㎡のできる社会貢献（自動販売機設置事業）の推進

企業の社会貢献を進める観点から法人や事業所等のご理解を得ながら、飲料用自動販売機の設置を進め、その収益を地域福祉活動・ボランティア活動の拡充に活用した。

年度	27	28	29	30	元
設置台数（単位：台）	6	14	18	23	20
収益実績額（単位：円）	466,591	1,076,919	1,715,830	2,058,687	2,224,797

5. 寄付金の受け入れと「ふれあい基金」「ボランティア基金」「災害時支援活動準備金」の適正運用

皆さんからの寄付の受け入れ及び「ふれあい基金」「ボランティア基金」の運用による財源確保に努めた。

1) ふれあい基金（単位：円）

年度 区分	27	28	29	30	元
寄附件数（件）	14	22	18	15	15
寄附金額	5,518,849	56,956,872	1,075,237	903,303	494,498
基金積立額	6,618,849	48,435,232	21,564,757	2,010,298	1,993,936
基金取り崩し額	0	9,767,880	7,335,000	0	0
年度末基金保有額	142,067,586	180,734,938	194,964,695	196,974,993	198,968,929
運用益	1,235,890	326,135	1,019,830	889,163	703,807

基金保有額のうち、50,000,000円は宇治市からの補助。

2) ボランティア基金

(単位:円)

年度 区分	27	28	29	30	元
年度末基金保有額	121,788,928	121,788,928	121,788,928	121,788,928	121,788,928
運用益	1,276,339	132,150	317,049	319,042	274,670

基金保有額のうち、50,000,000円は宇治市からの補助。

6. 多角的な広報の展開

多角的な広報活動として下記の通り取り組んだ。

- ・SNS (Twitter、facebook) の活用
- ・ホームページの運用
- ・洛タイ新報との連携による新聞を活用した広報「月イチ・うじピヨンの^{まるまる}○○な話」の掲載
- ・広報紙「社協だより」の発行 (年3回発行)

7. 宇治市総合福祉会館の管理運営 (指定管理)

宇治市総合福祉会館 (身体障害者福祉センター、老人福祉センター、福祉センター) は、市の地域福祉推進の拠点施設として、多くの市民や団体に利用されている。(利用状況は別掲)

組 織 ・ 機 構

員	住民会員	(会費 1口 : 500円)
	賛助会員	(同上 1口 : 500円)
	特別賛助会員	(同上 1口 : 10,000円)
	事業所会員	(会費 1口 : 3,000円)
	団体会員	(同上 1口 : 3,000円)
	施設会員	(同上 1口 : 5,000円)

評議員	1号 (住民代表機関・団体)	13名
	2号 (福祉専門機関・団体)	11名
	3号 (当事者団体)	8名
	4号 (関連分野機関・団体)	6名
	40名 5号 (知識経験者)	2名

京都府共同募金会
宇治市共同募金委員会
会長 宇治市長

理事 15名	会長	1名
	副会長	3名
	常務理事	1名
	理事	10名

監事 2名

